

2025年12月23日

報道関係各位

GMO インターネットグループ株式会社

GMO インターネットグループ 代表取締役グループ代表 熊谷正寿 4度目の「紺綬褒章」を受章

～「GMO アスリーツパーク湯の丸」がある長野県東御市の地域発展に貢献～

GMO インターネットグループは、代表取締役グループ代表の熊谷正寿が「紺綬褒章」を受章したことをお知らせいたします。

熊谷は、長野県東御市のさらなる発展と支援を目的として私財を寄附し、2022年から連続4度目の紺綬褒章の受章となります。2025年12月22日（月）に、GMOインターネットグループ グループ本社セルリアンタワー（東京都渋谷区）にて、長野県東御市の花岡利夫市長より賞状が授与されました。



【受章の背景】

紺綬褒章は、公益のために私財を寄附した功績が顕著な個人、または法人・団体に対し、日本国政府より授与されるものです。

長野県東御市と GMO インターネットグループは、2019 年に高地トレーニング施設「GMO アスリーツパーク湯の丸」のネーミングライツ・パートナーとして協定を締結して以来、スポーツと地域の発展を目的に連携を深めてまいりました。^(※1) 現在 7 期目を迎えるこの企業としての強固なパートナーシップに加えて、熊谷個人としても、自身の出身地であり多くのご縁で繋がる同市に対し、感謝と敬意を表すべく継続的な支援を行っています。なお同施設は、2025 年の世界陸上競技選手権大会にて米国代表（中長距離チーム）が合宿地として利用するなど、日本有数の高地トレーニング施設として注目を集めています。

今後も、GMO インターネットグループは、様々な取り組みを通じて長野県東御市の発展に貢献してまいります。

(※1)2019年10月21日 長野県東御市の高地トレーニング施設の愛称が「GMO アスリートパーク湯の丸」に決定

<https://group.gmo/news/article/6567/>

【GMO インターネットグループについて】

GMO インターネットグループは、ドメインから決済までビジネスの基盤となるサービスをご提供するインターネットインフラ事業を軸に、インターネットセキュリティ事業、インターネット広告・メディア事業、インターネット金融事業、暗号資産事業を展開する総合インターネットグループです。

また、実業団として陸上長距離部を保有し若手アスリートの育成に取り組んでいるほか、グループ企業による公益財団法人日本水泳連盟への協賛を通じて日本代表選手の活動を支援するなど、幅広いスポーツ振興活動を行っております。これらの取り組みは、GMO インターネットグループ公式サイト内「スポーツ支援」特設ページ (<https://group.gmo/csr/sports/>) でも紹介されています。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 小犬丸

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ : <https://group.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

【GMO インターネットグループ株式会社】 (URL : <https://group.gmo>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社 (グループ経営機能) ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円